



「週に1回、Doctinary!」
むげんだい

夢無限大∞



「協力」
「礼節」
「友愛」

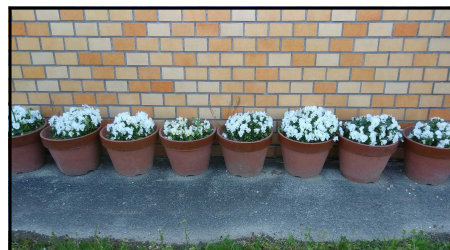
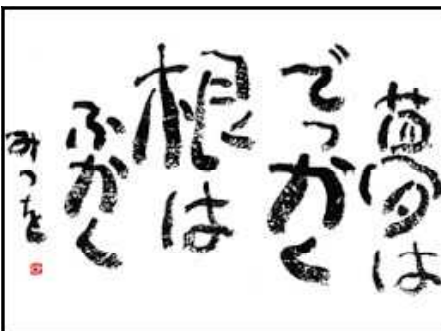
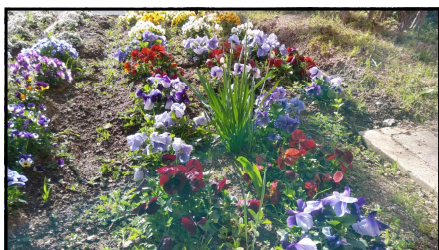
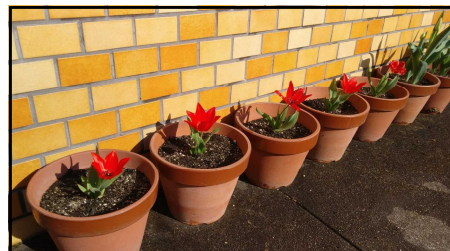
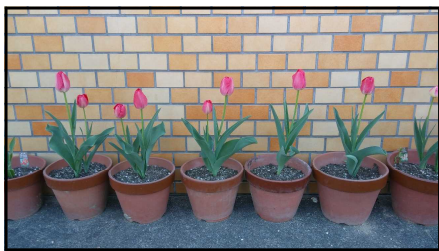
<http://www.kizu.ed.jp/kizu2-jhs/>

木津川市立木津第二中学校

平成31年4月16日(火) vol.2

夢はでっかく根は深く

桜の季節は、終わってしまいましたが、校庭には色とりどりの花が咲いています。とくに、春を代表するチューリップの花は、12月に球根から大事に育ててきただけあって、とても**愛着**があります。どの花や植物も、人々の目や心を和ませるためには、冬の寒さが厳しい時期に、大地に**根**をしっかりと張り巡らさなければなりません。目に見えない部分で、**努力**が必要であることを優しく教えてくれています♪



右の詩は、ご存じ「相田みつを」

さんの言葉です。

夢を大きく描き、大きな夢を持つとう！人には**無限の可能性**がある。その自分に与えられた可能性を引き出すには、大きな夢を持って、**諦めない**こと。そして、大きな夢を実現するには、**強い心**が必要です。大地に自分の足を大きく据えて、大地の足に**根**が生えるほど、**芯の強い**人間になる。大きな夢を実現するには、**見えない根っこ**が大切！！つまり、**見えない努力**！！

「夢はでっかく根は深く」の「**根**」の深さにこだわりを持ち、**自分らしさ**を大切に歩んで行きましょう。みなさんの可能性は**無限大**です。この1年間、雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も、見えない「**根**」の部分をしっかり育てていきましょう！

目標の立て方

この時期、学校では「**目標**」を立てる機会が多くあります。そこで、今日は、理想の目標の立て方について紹介したいと思います。



「ボタンをテーブルの上に立ててください」と言うと、ほとんどの人が、立てることができない。けれども、「ボタンをテーブルの上に立てて、その次に糸を通してください」と言うと、半分以上の人が、立てることができるという。

ポイントは、ボタンを立てることの先に「糸を通す」という**目標**があるかどうかの違いだ。ここから学べるのは、高い目標を設定すれば、それだけ多くの能力を発揮できるということである。わたしたちは目標を設定するとき、現在の自分の能力に見合った、ほどほどの目標にしがちだ。しかし、ほどほどの目標では、実は本来持っている能力以下しか発揮することができない。もし、あなたがもっと能力を高めていきたいのだとしたら、**ちょっとむずかしいかなと思うくらいの目標**を立てて、それに**挑戦**していくことだ。それがあなたの能力を引き出し、育てる。そして何より、その**過程**が人を成長させる。

「新 自分を磨く方法」スティービー・クレオ・ダービック 著、干場 弓子 編訳/ディスカヴァー



ここから学べるのは、**高い目標**を設定すれば、それだけ多くの能力を発揮できるということです。勉強でも、部活動でも、**ちょっと難しいかな？**と思うくらいの目標を立てて、**挑戦**してみてもいいでしょうか？